

| カデンツァ |

# CADENZA

石川県立音楽堂／オーケストラ・アンサンブル金沢 情報誌

## 新春を彩る OEK定期公演特集 音楽堂 華やかラインナップ

指揮・作曲家 渡辺俊幸 インタビュー

まだまだ申込み可能! OEKセレクト定期会員



# 新春 OEK 大注目の3公演

2024年新春のイチオシ! オーケストラ公演を一挙ご紹介  
text by 飯尾洋一(音楽ジャーナリスト)

1/8 [月・祝] 14:00開演  
(13:00開場)

## 第475回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

### バロック・ヴァイオリンの鬼才オノフリ待望の再登場



バロック・ヴァイオリンの鬼才、エンリコ・オノフリが久々に登場する。今回は1月の定期とあって、祝祭感にあふれた作品が並べられている。オノフリ流のニューイヤー・コンサートというべきか。ヴァイオリニストとして、また指揮者として、これまでOEKとの共演で数々の名演をくりひろげてきたオノフリが、すみずみまで生気にみなぎった音楽を聴かせてくれることだろう。

プログラム中、もっともよく知られているのは、ヘンデルの「水上の音楽」。ロンドンのテムズ川で舟遊びに興じる国王のために作曲された。初演では舟に乗った音楽家たちが演奏している。屋外で聴くために

書かれたとあって、曲調にも開放感がある。

レオはイタリア・バロック期の作曲家。「4つのヴァイオリンのための協奏曲」ではオノフリとOEKのヴァイオリニストたちがソリストとして共演する。

モーツァルトの「3つのドイツ舞曲」には「そり滑り」と題された一曲が含まれる。当時のウィーンの人々にとってもそりは人気の高い冬の娯楽だった。交響曲二長調は「ハフナー・セレナード」から楽章を抜粋して交響曲に仕立てられた作品。原曲が結婚祝いの音楽だけあって、明るくフレッシュな音楽だ。

### 指揮・ヴァイオリン:エンリコ・オノフリ

- ヘンデル / 序曲 変口長調
- レオ / 4つのヴァイオリンのための協奏曲 二長調
- ヘンデル / 「水上の音楽」第2組曲、第3組曲より(初演版)
- モーツァルト / 3つのドイツ舞曲
- モーツァルト / 交響曲二長調



コンサートホール

【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

完売

## 2/18 [日] 14:00開演 (13:00開場) 第477回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

### 2024年引退宣言の井上道義。OEKとの歴史を感じさせる珠玉の作品

かねてより2024年末の引退を宣言しているOEK桂冠指揮者、井上道義がOEKの定期公演に帰ってくる。指揮者には限界まで指揮台に立ち続ける老巨匠も少なくないが、こんなふうにもって引退の時期を明言したうえで活動する例はあまり記憶にない。マエストロ流の美学のあらわれと解すべきなのだろうか。

井上道義がOEKの音楽監督を務めたのは2007年から2018年の11年間。2月の定期公演ではこれまでの共演の歴史を振り返るような記念碑的な作品が集められている。ハイドン、武満徹、グルダという3人の作曲家の名を目にして、井上&OEKコンビ

による過去の名演を思い起こす方も少なくないだろう。

ハイドンの交響曲第100番「軍隊」は、トルコの軍楽隊を模した趣向から、このニックネームで呼ばれている。作曲家一流のウィットに富んだ名曲だ。武満徹の作品は「弦楽のためのレクイエム」と「3つの映画音楽」の2曲。前者は作曲家の名を一躍世に知らしめた初期の代表作。後者の作品はマエストロの十八番。OEKとくりかえし演奏されてきた名曲だ。グルダのチェロ協奏曲では、長年OEK首席チェロ奏者を務めたルドヴィート・カンタが独奏を務める。ジャズやロック、民俗音楽などの語法が詰めこまれた型破りな快作だ。



### 指揮:井上道義(OEK桂冠指揮者) チェロ:ルドヴィート・カンタ(OEK名誉楽団員)

- ハイドン / 交響曲 第100番 ト長調「軍隊」
- 武満徹 / 弦楽のためのレクイエム
- 武満徹 / 3つの映画音楽
- グルダ / チェロ協奏曲

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000 / A席 ¥5,000 / B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,500

コンサートホール

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

## ついに歓喜へ！ 待ち望んでいた ミンコフスキの「第九」

OEK桂冠指揮者のマルク・ミンコフスキによるベートーヴェンの「第九」をついに聴ける！ 首を長くして待っていた方も多いのではないだろうか。コロナ禍に翻弄されたベートーヴェン全交響曲演奏会がようやくゴールを迎える。

マルク・ミンコフスキがOEKの芸術監督を務めたのは2018年から22年にかけて。本来であれば、2020年のベートーヴェン生誕250年を記念してベートーヴェン全交響曲演奏会が始まるはずだったが、新型コロナウイルスの感染拡大により音楽界は未曾有の事態を迎えた。外国人アーティストの入国には高いハードルが設けられた。それでも2021年の7月にミンコフスキの来日が実現して、ベートーヴェン全交響曲演奏会がスタートした。以来、4公演が開かれてきたが、唯一実現していなかったのが「第九」だ。ベートーヴェンの交響曲といえば、「運命」に代表される「苦悩から勝利へ」といったドラマが思い起こされるが、ミンコフスキとOEKによるベートーヴェン全交響曲演奏会そのものが、コロナ禍という苦しみ乗り越えて、今回の「第九」で勝利に至るストーリーを描いている。

このシリーズにはミンコフスキにとってもOEKにとっても大きな意義を持つ。もともとミンコフスキは古楽器によるアンサンブル、レ・ミュージシャン・デュ・ルーヴルを創設して名を挙げた指揮者。古楽畑の出身者にとって、ベートーヴェンの交響曲は待ち望まれたレパートリーであったはず。そのミンコフスキが「長年の夢だった」と語るベートーヴェン交響曲全曲演奏会がOEKで実現することは、金沢の音楽界にとってエポックメイキングなことでもあった。また、OEKにとってベートーヴェンの交響曲は歴代の音楽監督と数々の名演を重ねてきた最重要レパートリー。芸術監督であったミンコフスキとの全曲演奏は、楽団の歴史に欠かすことのできないマイルストーンと言える。

実力者ぞろいの独唱陣と日本を代表するプロ合唱団である東京混声合唱団の共演を得て、いまミンコフスキとOEKは「歓喜」へと向かう。

Marc Minkowski

Orebeatra Ensemble Kanazawa  
Conductor Laureate

3/15 [金] 19:00開演  
(18:00開場)

### 第479回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ

指揮：マルク・ミンコフスキ  
(OEK桂冠指揮者)

- ソプラノ：ユリア・マリア・ダン
- メゾソプラノ：中嶋郁子
- テノール：小堀勇介
- バス：妻谷秀和
- 合唱：東京混声合唱団

ベートーヴェン／交響曲 第9番 二短調「合唱付き」

【全席指定】  
SS席 ¥9,000 / S席 ¥8,000 / A席 ¥7,000 / B席 ¥5,000 / スターライト席 ¥3,000

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

コンサートホール

気軽に！ お得に！ 楽しむ！  
セレクト定期会員募集

この3公演をお得に楽しむ方法!!

詳しくは裏表紙へ



# 1/27 [土] 14:00開演 (13:00開場) 第476回定期公演 マイスター・シリーズ

## ヴァイオリニストと国際的指揮者。2つの顔を持つコンツのドイツ・ロマン派

クリストフ・コンツは2023年までウィーン・フィルの首席第2ヴァイオリン奏者を務めるなど、ヴァイオリニストとして活動しながら、指揮者へと転身しつつある新鋭だ。マルク・ミンコフスキからの信頼も厚く、レムジャン・デュ・ルーヴルと共演するほか、フランスのミュルーズ交響楽団の音楽監督も務めている。ロンドン交響楽団やスイス・ロマン管弦楽団といった一流オーケストラにも客演し、国際的な指揮者への道を着々と歩んでいる。

今回コンツが用意したのはダブル「交響曲第1番」プログラム。シューマンの交響曲第1番「春」とブラームスの交響曲第1番が組み合わせられた。これ

はなかなかの好プログラム。師弟関係にあったシューマンとブラームスは、ともに4曲の交響曲を残している。そして、どちらももっとも人気の高いのが第1番だ。

シューマンはクララ・シューマンと念願の結婚を果たして、交響曲第1番「春」を書きあげた。シューマンが世を去ると、ブラームスはクララを支え、ふたりの間には特別な愛情関係が育まれた。ブラームスの交響曲第1番にはそんなクララへの思慕の念も込められている。クララを介したシューマンとブラームスの結びつきに思いを馳せながら聴くのも味わい深い。



### 指揮:クリストフ・コンツ

シューマン / 交響曲 第1番 変ロ長調「春」  
ブラームス / 交響曲 第1番 ハ短調

【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000 / A席 ¥4,000  
B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000

コンサートホール

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

# 3/9 [土] 14:00開演 (13:00開場) 第478回定期公演 マイスター・シリーズ

## 川瀬賢太郎 イギリス音楽への誘い



日本におけるイギリス音楽の人気は少しずつ上がってきているように思う。かつては「イギリスには大作曲家がない」などといったことも言われたものだが、最近はずいぶん認識が変わってきたのではないだろうか。イギリス人指揮者のみならず、日本人指揮者にもイギリス音楽に取り組む人が増えてきた。

OEKパーマネント・コンダクターの川瀬賢太郎はフィンジとヴォーン・ウィリアムズの作品からなるオール・イギリス音楽プログラムを披露する。OEKにとってはやや珍しいレパートリーかもしれないが、初めて耳にする人にも親しみやすい作品ばかり。心地よいひとときを過ごせるはずだ。

フィンジの「弦楽のためのロマンス」はみずみずしいリリシズムに貫かれた佳品。柔らかく繊細な楽想にほのかなノスタルジーがにじむ。そのフィンジの師匠筋にあたるのがヴォーン・ウィリアムズ。しばしば「もっともイギリス的な作曲家」と呼ばれ、民謡の採集を通じて独自の牧歌的で幻想的な作風を築き上げた。オーボエ協奏曲では世界的名手、吉井瑞穂の独奏が期待を高める。交響曲第5番は第二次世界大戦中に書かれた作品ながら、豊かな田園情緒が息づく。そこに平和への祈りを読みとることも可能だろう。



### 指揮:川瀬賢太郎(OEKパーマネント・コンダクター)

#### オーボエ:吉井瑞穂

フィンジ / 弦楽のためのロマンス  
ヴォーン=ウィリアムズ / オーボエ協奏曲 イ短調  
ヴォーン=ウィリアムズ / 交響曲 第5番 二長調

【全席指定】SS席 ¥6,000 / S席 ¥5,000  
A席 ¥4,000 / B席 ¥3,000 / スターライト席 ¥1,000

コンサートホール

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)



萬齋のおもちゃ箱 Vol.2 見どころ

クラシックと狂言・歌舞伎の身体性の融合が  
新たな伝統になる。その瞬間を“目撃”してほしい。

野村萬齋が自由な発想で舞台を創造するシリーズ「萬齋のおもちゃ箱」。2022年の第1弾「ボレロ」に続く第2弾が2月22日(木)に上演される。今回取り上げるのは、スペインの作曲家・ファリヤのバレエ音楽「恋は魔術師」。フラメンコの影響を受けたクラシック曲と日本の伝統芸能が、どのような化学反応を見せるか注目されている。

「こういう楽曲と日本の古典の舞踊性がうまく合わないかなと常々思っていました。日本の舞は周りが“はやし”たてることで、舞う人間がトランス状態になっていくようなところがある。フラメンコも踊り手に対して、ある種の“攻め”をしていると思うんです。その“攻め”を“日本の身体”で受け止めてみたいという思いがありました」

萬齋が扮するのは、亡き夫の亡霊。それにとりつかれる妻・カンデーラ役を、歌舞伎俳優の中村孝太郎が演じる。

「この楽曲を狂言の舞だけで表現するのは難しいと思っていたところもあり、何か一手を加えたかった。そこで孝太郎さんがフラメンコに関心を寄せて熱心に活動していることを知り、お

願いしました。彼のアイデアもいただきながら、何か新しいことができればいいなと思っています」

亡霊は、カンデーラとその新たな恋人(野村裕基)にやきもちを焼いて邪魔をするが、2人は友人の美女に亡霊を誘惑するように画策する。

「この曲には亡霊が美女にだまされるというコミカルな部分がありますが、亡霊というのは能ではおなじみの要素ですし、だます・だまされるという関係性も狂言の手法に近いものがあります。そういった共通点も楽しんでいます。そういつた共通点も楽しんでいただきながら、ジプシー音楽ならではの情熱的な部分と物語のコミカルな部分を、うまく見せられるといいなと思っています」

狂言師と舞踊家が扮するジプシーの女たちによる群舞を入れるなど、いろんな構想が膨らむという萬齋。この作品に大きな広がりや可能性を感じるといふ。

「本作が一つの実験室やアトリエのような存在になって、この先もいろんなチャレンジを取り入れて進化し、いつか海外の人にも楽しんでもらえるようになればと思っています。『ボレ



野村萬齋

ロ』もそうですが、クラシックという世界言語的文化に能・狂言が“乗る”というのは、“世界のピッチに乗る”ということでもある。日本の伝統芸能の発想でクラシックを受け止め、体现することで、世界発信が可能になるわけです。クラシックと能・歌舞伎の身体性が新たな伝統になる瞬間をぜひみなさんに目撃してもらいたい。これは“事件”ですよ(笑)」



中村孝太郎

萬齋のおもちゃ箱 Vol.2

コンサートホール

2/22 [木] 19:00開演(18:15開場)

- 演出・出演: 野村萬齋 (狂言師、音楽堂邦楽監督)
- 女・カンデーラ: 中村孝太郎 (歌舞伎俳優)
- メゾ・ソプラノ: 秋本悠希
- 男・カルメーロ: 野村裕基
- ジプシー女: 吾妻春瑞
- 箏: LEO
- 指揮: 松井慶太
- オーケストラ・アンサンブル金沢

(第1部) トーク〜萬齋のおもちゃ箱への誘い〜  
藤倉大: 箏協奏曲

(第2部) M.ファリヤ: バレエ音楽「恋は魔術師」

【全席指定】SS席 ¥7,000 / S席 ¥6,000  
A席 ¥4,000 / B席 ¥2,500

※OEK定期会員・邦友会  
SS席・S席 ¥1,000割引 / A席 ¥500割引

※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)

※東広島、鳥取公演についてはP9、10参照



3月31日はミミにイバン!! 「オーケストラの日」

大人も子供も音楽堂で  
OEKとともに過ごす楽しい時間♪

「オーケストラの日」は、3月31日が「み(3)み(3)に一番」と「み(3)み(3)にいい(1)日」(耳に良い日)と読む語呂合わせと、春休み期間中なので親子そろってイベントに参加しやすいことから日本オーケストラ連盟が2007年に制定しました。

一人でも多くの人にオーケストラをもっと身近に親しんで楽しんでもらうことを目的にし、オーケストラの魅力を伝えるため、この日を中心に全国各地で記念コンサートが開催されます。

オーケストラ・アンサンブル金沢は毎年この日、趣向を凝らしたプログラムでお客様にオーケストラの魅力をお伝えします。今年はどんな驚きと発見があるでしょう。どうぞお誘いあわせの上、音楽堂コンサートホールに足をお運びください。オーケストラのメンバーが皆様をお待ちしています。さあ、楽しいオーケストラの日です!



3/31 [金] 14:00開演 (13:00開場)

オーケストラの日

○松井慶太 (OEKコンダクター)

コンサートホール

【全席自由】一般 ¥1,000 / 中学生 ¥500 / 小学生以下無料(3歳から入場可)

※OEK定期会員様・賛助会員様ご招待

発売日未定

# いま能楽界の第一線を走る名手・鶴澤 久と、艶やかな踊りで魅了する舞踊家・藤間寿が、夢の共演! オーケストラの新曲で舞う!!

後半にはブザンソン国際コンクール優勝の俊英・垣内悠希の指揮でシューベルトの大曲「ロザムンデ」をプログラミング。見逃せない豪華公演。



## 「加賀・金沢～記憶の彼方へ」に込めた思い 山本菜摘

初演いただく「加賀・金沢～記憶の彼方へ」は、2023年1月、私のはじめて金沢を訪れた際の印象を曲に込めたものです。

能舞に合わせるオーケストラ作品と聞いたときに、頭の中で箏の音色が響き始め、「伝統と革新」が共存する美しい街並みに惹かれた金沢の風景が、溶け合い、ときに拮抗する「箏とオーケストラ」のイメージと重なりました。

鼓門、茶屋街、犀川と浅野川、武家屋敷跡、…訪れた土地の記憶はメロディーやリズムとなって、曲の随所に表れます。聴いてくださる方に、音楽で巡る“金沢”をお楽しみいただけたら嬉しいです。

能舞と日本舞踊がステージを彩り、箏とオーケストラの響き加わるといふまたとない豪華さ、華やかさ。ご一緒させていただく機会をいただき、大変光栄です。どのような光景が目の前に広がるのか、私自身とても楽しみにしています。

山本菜摘



## 舞の構想 鶴澤 久(シテ方観世流能楽師)

今回舞わして頂く新曲のデモ音源を聴いて、広がりや自然の豊かさを感じました。

自然の豊かさを能の舞で表現するために、その象徴と言える太陽の神様「天照大神」をシテにすることにしました。古事記にある「岩戸開き」の有様を描いた能「絵馬」をベースに、岩戸から出た天照大神がオーケストラの演奏に乗って豊かに

舞うというストーリー。天照大神を岩戸から出す「天鈿女命」役で藤間寿さんに踊って頂きます。いま、寿さんと二人で相談しながら舞と踊りを作っている最中です。

伝統文化が生活の中に根付いている金沢で、オーケストラとの共演という新しい試みをさせて頂けるのはとても嬉しいことです。



鶴澤久

## 2/12 [月・祝] 14:00開演(13:15開場) 和洋の響IV～能舞とオーケストラ コンサートホール

- 監修・案内役：池辺晋一郎(作曲家、音楽堂洋楽監督)
- 能舞：鶴澤久(シテ方観世流) ○踊り：藤間寿(宗家藤間流)
- 能舞、踊り監修：村上湛(明星大学教授、音楽堂邦楽主幹)
- 指揮：垣内悠希
- 箏：日原暢子
- メゾ・ソプラノ：前澤歌穂
- 合唱：OEK合唱団
- オーケストラ：アンサンブル金沢

〈新曲初演〉  
(2023年度和洋の響作品募集 優秀作品)  
山本菜摘／加賀・金沢～記憶の彼方へ  
箏とオーケストラのための  
シューベルト／劇付随音楽「ロザムンデ」

【全席指定】S席 ¥6,000 / A席 ¥4,000 / B席 ¥2,500 ※OEK定期会員・邦友会 S席 ¥1,500割引、A席 ¥1,000割引 ※25歳以下の方は当日券50%オフ(前日より予約可/要証明書類)



## MESSAGE

気軽にクラシック

# ランチタイムコンサート

### 音楽で心が温まる、至高のひとときを

木村綾子(ソプラノ歌手、金沢市出身)

ソプラノにヴァイオリンそしてパイプオルガン。ありそうで中々な組合せ!音楽堂ならではの希少なアンサンブルを、私オペラ「ZEN」出演のソプラノ歌手・木村綾子と、多彩な活動で魅了するヴァイオリンのジドレ、パイプオルガンを知り尽くした黒瀬恵の3人でお届けします。

静寂の中から溢れ出る情熱と祈りの込められたロマン派の曲をプログラミング。ヴィターリのシャコンヌでは、多くの変奏を繰り広げながら息つく間もなく迫りくる美メロをご堪能下さい。そして、ヴェルディのオペラから18分の長尺アリア「柳の歌～アヴェ・マリア」。死を予感しながらもどこまでも純粹で切ないシーンに胸熱確定です。その他にも、この日限りの多彩なプログラムをご用意しました。3人のアンサンブルで金沢の雪空を明るく照らし、ご来場のみなさまには心まで温まって頂きたいと思っております♪



### 和の時を駆ける

望月太満衛(邦楽囃子方、金沢市出身)

カデンツァをご覧の皆様、こんにちは。邦楽囃子方の望月太満衛と申します。来年3/5に開催される、ランチタイムコンサートに出演させていただきます。

石川県立音楽堂には全国的にも珍しい邦楽に特化した邦楽ホールがございます。そのため我々邦楽の演奏家がコンサートホールで演奏するのは逆に貴重な機会といえます。コンサートホールならではの大きな響きを私達も楽しみつつ、普段邦楽を聴く機会の少ない方にも楽しんでもらえるようなプログラムを考えております。

今回は「和の時を駆ける」と銘を打ちました。ここまで導いてくださった先の方々の教え、そして自分自身の感性と共に、今この時を駆け抜けていきたいと思っています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



## 1/19 [金] 12:15開演(11:30開場) コンサートホール

ランチタイムコンサート 天空から舞い降りる、美しき響き

- ソプラノ：木村綾子
- ヴァイオリン：ジドレ
- オルガン：黒瀬恵
- 指揮：ヘンデル／オペラ・マイ・フ(歌劇「セルセ」より)
- ヴァイターリ／シャコンヌ
- ヴェルディ／柳の歌～アヴェ・マリア(歌劇「オテロ」より)ほか



【全席自由】¥500

## 3/5 [火] 12:15開演(11:30開場) コンサートホール

ランチタイムコンサート 「和の時を駆ける」

- 邦楽囃子方：望月太満衛
- 笛：藤舎真衣
- 胡弓・民謡：加賀山紋
- 箏：北村雅恋、村松雅奈
- 古典から現代曲まで。多彩なプログラム。「AXIS」、「砧」、「獅子」、「籠の鳥」ほか

【全席自由】¥500

1/5(金)10:00～発売

音楽堂スペシャル・ステージ

✓ オペラ「助けて、助けて! エイリアンだ!!」

笑いと美しい音楽の中から人間を問う眼差しが生まれる

オペラ演出家 岩田達宗

オペラ「助けて、助けて! エイリアンだ!!」は、子どもはもちろん、大人も笑える痛快なコメディオペラです。ただ、その面白さや美しい音楽の中に、深いメッセージが込められた作品でもあります。小説や映画などのSF作品でのエイリアンは、人間に危害を加える侵略者として描かれることが一般的ですが、作者のメノッティは逆のアプローチをとりました。この作品のエイリアンは人を殺しません。「エイリアン仲間」を増やして地球に来たようです(触られた人間は徐々にエイリアンになります)。対する人間側は、醜い外見で奇妙な音を発するという理由でエイリアンを敵視します。エイリアンの弱点を「美しい音楽」にしたことも作者のパロディセンスの表れ。自分たちと異なる存在を攻撃するために、歌声や楽器の音色といった美しいものまでも武器にしてしまう人間の凶暴な一面を描いています。

この作品は1960年代後半に制作され、アメリカの子ども向けTVオペラとしても放映されたものの、正

義と悪の対立構造になっていない為か、あまり受けなかったようです。一方、日本では「ウルトラマン」や「機動戦士ガンダム」など特撮・アニメの名作シリーズの数々が「私たちの正義は、本当に正しいのか?」「怪獣は本当に悪いヤツなのか?」などと視聴者に問いかけてきましたから、メノッティが作品に込めた「人類、文明への批判」に共感しやすいのではと感じています(少なくとも私はそうでした)。

実際にこの作品を日本で上演すると温かい拍手をもって迎えられ、とくに子どもたちの反応には素晴らしいものがありました。演出家として、子どもたちはごまかすことができない存在だと再認識させられたほどです。まだまだこの作品の魅力は語り尽くせませんが、今回の金沢での上演をきっかけにオペラを好きになってもらえればと、目下懸命に取り組んでいます。客席の皆様も一緒に参加できる作品です。当日は邦楽ホールで存分に楽しみ、騒いでいただければうれしいですね。



岩田達宗



3/17 [日] 14:00開演(13:15開場) 邦楽ホール

音楽堂スペシャル・ステージ 落語とオペラの2本立て!

落語「熱血! ミステリーサークル」○林家彦いち

オペラ「助けて、助けて! エイリアンだ!!」(メノッティ作)

○演出: 岩田達宗 ○指揮・音楽総監督: 柴田真郁

○出演: 直江学美、石川公美、仲谷響子、龍進一郎、岡昭宏、近藤洋平、浅地達也、西村朝夫、鷲田実土里、西本浩明、徳山琉一、本野陽花、エンジェルコーラス

○演奏: 坂口昌優、ジドレ(Vn)、般若佳子、福田道子(Va)、福野桂子、富田祥(Vc)、山田ゆかり(Pf)

[全席指定] 一般 ¥4,000/高校生以下 ¥2,000 ※邦友会会員は10%割引

✓ 萬斎の新春玉手箱

新たな一年を寿ぐ豪華な舞台絵巻

完売御礼

野村萬斎プロデュースでお届けする豪華3演目。狂言と歌舞伎のホープ2人の共演で「二人三番叟」、現代最高峰の雅楽団・東京楽所による祝祭感あふれる舞楽「萬歳楽」、そして名手・萬斎がシテを勤めるのは、狂言の大作「金岡」。新春を寿ぐ珠玉の芸能玉手箱を、どうぞお楽しみ下さい。



1/28 [日] 14:00開演(13:15開場) 邦楽ホール

萬斎の芸能玉手箱

○「二人三番叟」野村裕基、中村鷹之資

○舞楽「萬歳楽」東京楽所

○狂言「金岡」シテ: 野村萬斎 アド: 野村太郎

[全席指定] S席 ¥6,000/A席 ¥5,000/B席 ¥1,500

※邦友会会員様はアフタートークに参加いただけます。(要事前申込み)



## CLOSE-UP PEOPLE

アクティヴシニアのための演劇クラス  
総合プロデューサー

## 西村まさ彦インタビュー

参加者の“いまを生きる姿”を見てほしい。  
自分は何ができるか、考えるきっかけに

俳優活動と並行して、全国各地での演劇クラスのプロデュース活動にも熱心な俳優の西村まさ彦。石川県立音楽堂でも2023年秋に西村による演劇クラスが始動。公募によって石川県を中心に約60名が集まった。10月からの稽古を経て、2月4日(日)に交流ホールで本番を迎える。今回の参加者はすべて60歳以上のシニアだ。

「50歳も半ばを過ぎると大半の方が人生の残り時間を意識し始めて、さびしさを感じるようになると思うんです。僕自身もそうでした。人生のさびしさから一步と言わず半歩でも距離を置いてもらう手伝いができないかなと。すべての人をそういう状態にすることはできなくても、参加してくれた人が周りの人をさみしさから引っ張り出すことができるかもしれない。そんな思いでシニア対象の演劇クラスを始めました」

石川県の参加者は「傾<sup>かぶ</sup>いている」と西村さん。

「僕の主観ですが。皆さん真剣に取り組んでいただいているのですが、どこか器に収まらないようなところがある。そんな方々だから僕も教えてい

て楽しいし、同世代としてもそういう姿勢こそ無くしちゃいけないと気付かされます」

石川県民独特の気質にも感じ入るという。

「先達が“これぞ加賀藩”というすばらしい文化を作ったこともすごいですし、石川の人には“加賀百万石で生まれ育ったんだ”という誇りがありますよね。流行なんて気にせずに、ちゃんと自分たちがいいと思うものを楽しもうとするところがある。そういう気質は無くさないでほしいですね」

稽古場には、はつらつと稽古に取り組む参加者の笑顔が溢れていた。西村さんはとにかく声を出すことを伝え続けたという。

「声を出すことで元気になるということもあるかもしれないし、『わたしはこんなに大きな声ができるんだ』と発見することもあるかもしれませんよね。そういう喜びから生まれた熱量を持って舞台に立つてもらえれば、少なからずお客様に届くと思う。それによってお客様が『今日は来てよかった。私もあんなふうになにかできるかな』と考えるきっかけになればいいなと思っています」



▲稽古の様子

2/4 [日] 14:00開演 (13:15開場) 交流ホール

輝け! アクティヴシニアのための演劇クラス  
発表ステージ

- 総合プロデューサー: 西村まさ彦
  - 講師: 関口静夫、中易百恵
  - 出演: 演劇クラスの受講生(総勢60名)
  - 音楽: トロイ・グーギンズ(ヴァイオリン)、山田ゆかり(ピアノ)
- 上演作品「バスを待つあいだに」  
【全席自由】一般 ¥1,000 / 高校生以下 ¥500

～東京藝術大学連携事業～  
ミライへ繋ぐ音楽会  
～発達障がい者支援ワークショップ&コンサート～

すべての子どもたちへ 駒米愛子(東京藝術大学)&田中早苗(金沢大学)

この度、「ミライへ繋ぐ音楽会」と名付けられた、ワークショップと演奏会で構成する2日間の催しを開催します。音楽や美術や映像を体験したり、演奏を鑑賞したりと様々な内容をご用意しています。このワークショップの前身「音と光の動物園」(本公演2日目に実施します)は、2016年に東京藝術大学COI(センター・オブ・イノベーション)拠点によって開発されました。子ども向け、とりわけ集団活動が苦手なお子さんや、とことん好きなものにこだわるお子さんに参加していただけるようデザインされたワークショップで、色々な芸術分野のアクティビティを体験する中で「得意な事や興味のあるもの」が見つかったらいいな、という思いが込められています。

また、子どものこころの発達や自閉症研究に最先端で取り組む東京藝術大学と金沢大学の協働で「保護者カフェ」も同時開催することとなりました。芸術活動がもたらすプラスの力について保護者の皆さんと一緒にシェアいたします。

石川県立音楽堂で実施するのは2019年以来、5年ぶりとなり今回で2回目です。前回に引き続き、今年もどんなお子さんたちとお会いできるのかとても楽しみです。

1/20 [土] (午前の部) 10:00開始 (午後の部) 14:00開始 交流ホール

ミライへ繋ぐ音楽会  
～障がい者支援ワークショップ&コンサート～

1/20(土): ワークショップ・ランチタイムコンサート  
1/21(日): 音と光の動物園  
発達しよう書のある小学生以上のお子様とその保護者

◎各日の定員20組(40名)

※お申込みは両日とも締め切りでしたが、1/21のコンサートは入場可

【参加費】¥1,000(1家族あたり)



合唱が綴る、  
未来へのメッセージ

東京混声合唱団  
松岡大海(加賀市出身)

コロナ禍の音楽界において、最も厳しい状況に置かれたものの一つが“合唱”だろう。我々東京混声合唱団も例外ではなかった。距離を取り、表情の見えないマスクを用いての歌唱。許されない観客との触れ合い…。

しかし“合唱”は消え去ることはなく、むしろ以前よりも誰かと歌うことの魅力を改めて感じるような数年間になったのではないかと感じている。

人の間に音楽はある。声を合わせ、同じ目線で歌うことで一人では味わうことが出来ない感動が確かにある。

今回の公演では、東混ソリストを含めた“総勢約140名”にもなる歌い手による響きが、ホールにいる全ての人の心を震わせるだろう。合唱を通し、少しでも優しい気持ちになれる。そんな“未来”を想像していただけると嬉しく思う。

申し遅れましたが、石川県加賀市出身の東京混声合唱団団員、松岡大海と申します。昨年に引き続き、故郷で公演を行えることを幸せに思います。東混メンバー含め、出演者一同精一杯歌いますので、皆様どうぞ奮ってお越しください。



交流ホール

3/20 [水・祝] 15:00開演 (14:30開場)

山田和樹監修「未来へのメッセージ」  
東混ソリスト コンサート  
～東京混声合唱団メンバー8名による～

- 出演: 東混ソリスト、東混フレンズ合唱団in金沢
- 指揮: 村上満志

合唱曲「群青」「旅立ちの日に」ほか

【全席自由】一般 ¥1,000 / 高校生以下 ¥500

※3/15のOEK第479回定期公演のチケットをお持ちの方は、一般¥500でご購入いただけます。

1/20(土) 10:00～発売





Artist meets Kanazawa craft



金沢百番街



石川県立音楽堂

20  
年  
来  
の  
お  
付  
き  
合  
い  
O  
E  
K  
と、  
オ  
ペ  
ラ  
「  
禪  
」  
を  
い  
つ  
か  
海  
外  
公  
演  
で



撮影協力：四十萬谷本舗「金城かぶら寿し」、wonderspace (Ⅲ)

## 作曲家 渡辺俊幸さん (愛知県出身)

北陸はとても洗練されていて、お洒落で雅な加賀文化に魅力を感じています。かぶら寿しが好きで、冬に金沢で食事に行くと必ず食べます。本当に美味しいですよ。少し甘めの味付けが好きなので治部煮も大好きです。公演の空き時間を利用して妻と百番街を訪れ、気に入った九谷焼のお皿を買って帰ることもあります。九谷焼はとても美しい。

オーケストラ・アンサンブル金沢とは2002年のNHK大河ドラマ「利家とまつ」の時にOEKが合同演奏という形で参加した時からのご縁です。岩城先生に金沢が舞台のお話なのでぜひOEKも演奏させて欲しいと言われ、OEKメンバー6名で演奏するパートを曲の中に創りました。この時のOEKの演奏が大変素晴らしかったので、その後「利家とまつ」のサウンドトラックを全曲録らせていただきました。そして「利家とまつ」のクラシックコンサートが開かれ、私はコンポーザーとして招かれたのです。

その公演で指揮者の西本智美さんと、ボストン交響楽団は夏の間はボストン・ポップス・オーケストラと名前を変えて、ミュージカルや映画音楽をたくさん演奏するというお話になった時に、当時のGM山田さんとOEKでもぜひやりましょう！ということになり、OEK設立15周年の2003年に2日間にわたる盛大なコンサートをひらきました。僕は新曲を1曲書き、一日はポップス、もう一日は完全なクラシックという内容になりました。

その時岩城先生に「君をポップス・ディレクターに任命する」と言われました(笑)。

あれから20年経ち、僕の根本的な想いの中には、使命とっては大袈裟ですが、クラシックを好きではない人にも楽しんで頂けるコンサートに関わりたいたいということがあります。昔のポップスは、編曲がつまらないなと思う譜面しかなかった。だから自分はそれを欧米並みにゴージャスに、そしてオーケストラ奏者が演奏しても「これは演奏のし甲斐があるね」というレベルに編曲し、お客様はそれを聞いて「次はベートーヴェンを聞いてみようかな」と思っていただけのように、音楽ファンのすそ野を広げたいといつも思っています。

それなりの年代にも達しますし、いわゆる映像に付随する音楽ではなく、音楽として独立した作品として残るものを創りたいという思いが強くなってきました。そういう意味でオペラ「禪」を書くことはとてもやりがいがありました。テレビや映画音楽にずっと携わってきたので、人の感情・ドラマに寄り添った音を格調高さを保ちながら、一般の方にわかりやすく書くことは自分にとっても向いています。オペラの中に人の心に残る旋律の「アリア」を書いて、お客様が劇場からの帰りに口ずさめるような、そんな作品を可能な限り残したいです。オペラ「禪」が海外でどのように捉えられるのかとても興味があります。かかわったスタッフ全員の夢だと思いますがいつか海外公演が出来るといいなと思います。

## ▶ Profile

### 渡辺俊幸 Toshiyuki Watanabe

愛知県名古屋生まれ。米国バークリー音楽大学にてハーブ・ポメロイ氏に師事。様々なTVドラマや映画、アニメ等の音楽を手がけながら、さだまさし、平原綾香他のアーティストのプロデューサー・編曲を担当するなど、多彩な分野で活躍中。作曲家としての代表作にNHK大河ドラマ「利家とまつ」、NHKドラマ「大地の子」、NHK連続テレビ小説「おひさま」。オペラ「禪」～ZEN」他がある。平原綾香「おひさま～大切なあなたへ」で第53回日本レコード大賞編曲賞を受賞。洗足学園音楽大学客員教授。JASRAC理事。日本作編曲家協会副理事長。



## — SHOP INFO —

●金城かぶら寿し：  
創業明治八年 四十萬谷本舗 百番街あとと店  
TEL 076-260-3737  
(営業時間) 8:30～20:00  
(定休日) 年中無休 1月1日のみ休業

●九谷焼 フリル皿：  
wonderspace金沢駅  
金沢百番街あとと飲食店エリア内  
TEL 080-4254-0615  
(営業時間) 10:00-18:00 (定休日) 不定休  
(百番街あとと)  
石川県金沢市木ノ新保町1-1 JR金沢駅直結

# 石川県立音楽堂主催 & OEK公演スケジュール 1月～3月

コンサートホール  
1.8 [月・祝] 14:00開演(13:00開場) 託 25

オーケストラアンサンブル金沢  
第475回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ  
祝祭と舞踏。オノフリのニューイヤーコンサート2024



●指揮・ヴァイオリン:エンリコ・オノフリ  
ヘンデル/序曲 変口長調  
レオ/4つのヴァイオリンのための協奏曲 二長調  
ヘンデル/「水上の音楽」第2組曲、第3組曲より(初演版)  
モーツァルト/3つのドイツ舞曲  
モーツァルト/交響曲 二長調  
【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000/A席 ¥4,000  
B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,000 **発売**

コンサートホール  
1.19 [金] 12:15開演(11:30開場) 安

ランチタイムコンサート  
天空から舞い降りる美しい響き



●ソプラノ:木村綾子  
●ヴァイオリン:ジドレ  
●オルガン:黒瀬恵  
ヘンデル/歌劇「セルセ」よりオンブラ・マイ・フ  
ヴィターリ/シャコンヌ  
ヴェルディ/歌劇「オテロ」より 柳の歌～アヴェ・マリア ほか  
【全席自由】¥500

交流ホール  
1.20 [土] 午前の部 10:00～11:30 (障がいのある  
午後の部 13:00～14:30 (小・中・高校生と保護者)  
1.21 [日] 14:00～15:45 (発達障がいのある小学生  
以上のお子様と保護者)

ミライへ繋ぐ音楽会  
～障がい者支援ワークショップ&コンサート

1/20(土):ワークショップ・ランチタイムコンサート  
1/21(日):音と光の動物園  
◎各日の定員20組(40名)  
※お申込みは両日とも締め切りでしたが、1/21のコンサートは入場可  
【参加費】¥1,000(1家族あたり)

コンサートホール  
1.27 [土] 14:00開演(13:00開場) 託 25

オーケストラアンサンブル金沢  
第476回定期公演 マイスター・シリーズ  
シューマンとブラームスそれぞれの交響曲第1番



●指揮:クリストフ・コンツ  
シューマン/交響曲 第1番 変口長調「春」  
ブラームス/交響曲 第1番 ハ短調  
【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000/A席 ¥4,000  
B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,000

邦楽ホール  
1.28 [日] 14:00開演(13:15開場) 託

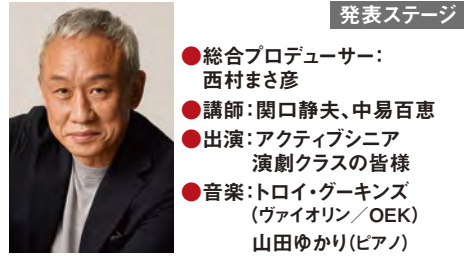
萬斎の新春玉手箱  
新たな一年を寿ぐ豪華な舞台絵巻



●「二人三番叟」野村裕基、中村鷹之資  
●舞楽「萬歳楽」東京楽所  
●狂言「金岡」シテ:野村萬斎 アド:野村太一郎  
【全席指定】S席 ¥6,000/A席 ¥5,000/B席 ¥1,500  
**発売**  
\*邦友会・OEK定期会員 10%割引(B席のみ)  
\*邦友会会員様はアフタートークに参加いただけます。(要事前申込み)

交流ホール  
2.4 [日] 14:00開演(13:15開場) 安

石川県立音楽堂 西村まさ彦プロジェクト  
輝け! アクティブシニアのための演劇クラス



発表ステージ  
●総合プロデューサー:西村まさ彦  
●講師:関口静夫、中易百恵  
●出演:アクティブシニア演劇クラスの皆様  
●音楽:トロイ・ゲーキングス(ヴァイオリン/OEK)  
山田ゆかり(ピアノ)  
バスを待つあいだに(脚本:山本陽将)  
【全席自由】一般 ¥1,000/高校生以下 ¥500

コンサートホール  
2.12 [月・祝] 14:00開演(13:15開場) 託 25

オーケストラアンサンブル金沢  
和洋の響IV～能舞とオーケストラ



●監修・案内役:池辺晋一郎  
●指揮:垣内悠希  
●能舞:鶴澤久(シテ方観世流能楽師)  
●踊り:藤間寿  
●箏:日原暢子  
●管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢  
●メゾ・ソプラノ:前澤歌穂  
●合唱:OEK合唱団  
(新曲初演(2023年度和洋の響作品募集 優秀作品))  
山本菜摘 加賀・金沢～記憶の彼方へ  
箏とオーケストラのための  
シューベルト/劇付随音楽「ロザムンデ」  
【全席指定】S席 ¥6,000/A席 ¥4,000/B席 ¥2,500  
\*OEK定期会員・邦友会 S席 ¥1,500割引/A席 ¥1,000割引

コンサートホール  
2.18 [日] 14:00開演(13:00開場) 託 25

オーケストラアンサンブル金沢  
第477回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ  
道義×OEKの歴史を込めた直球ド真ん中



●指揮:井上道義OEK(OEK桂冠指揮者)  
●チェロ:ルドヴィート・カンタ(OEK名誉楽団員)  
ハイドン/交響曲 第100番ト長調「軍隊」  
武満徹/弦楽のためのレクイエム  
武満徹/3つの映画音楽  
グルダ/チェロ協奏曲  
【全席指定】SS席 ¥7,000/S席 ¥6,000/A席 ¥5,000  
B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,500

コンサートホール  
2.22 [木] 19:00開演(18:15開場) 託 25

オーケストラアンサンブル金沢  
MANSAI CREATION BOX  
～萬斎のおもちゃ箱～



●演出・出演:野村萬斎(石川県立音楽堂邦楽監督)  
●指揮:松井慶太(OEKコンダクター)  
●女/カンデラ:中村壺太郎(金沢公演)  
吾妻美保(東広島・鳥取公演)  
●男/カルメーロ:野村裕基  
●ジプシー女:吾妻春瑞  
●メゾ・ソプラノ:秋本悠希  
●箏:LEO  
●管弦楽:オーケストラ・アンサンブル金沢  
(第1部)トーク～萬斎のおもちゃ箱への誘い～  
藤倉大:箏協奏曲  
(第2部)M.ファリャ:バレエ音楽「恋は魔術師」  
【全席指定】SS席 ¥7,000/S席 ¥6,000/A席 ¥4,000/B席 ¥2,500  
\*OEK定期会員・邦友会(SS席・S席各¥1000割引/A席¥500割引)

コンサートホール  
3.5 [火] 12:15開演(11:30開場) 安

ランチタイムコンサート 和の時を駆ける



●邦楽囃子方:望月太満衛 ●横笛:藤舎真衣  
●胡弓・民謡:加賀山紋 ●箏:北村雅恋・村松雅奈  
AXIS、砧、籠の鳥 ほか  
【全席自由】¥500

1/5(金)10:00～発売

3.9 [土] 14:00開演(13:00開場)

コンサートホール

オーケストラアンサンブル金沢 第478回定期公演マイスター・シリーズ イギリスプログラム!



指揮:川瀬賢太郎(OEKパーマネント・コンダクター) オーボエ:吉井瑞穂 フィンジ/弦楽のためのロマンス ヴォーン=ウィリアムズ/オーボエ協奏曲 イ短調 ヴォーン=ウィリアムズ/交響曲 第5番 二長調 【全席指定】SS席 ¥6,000/S席 ¥5,000 A席 ¥4,000/B席 ¥3,000/スターライト席 ¥1,000

3.15 [金] 19:00開演(18:00開場)

コンサートホール

オーケストラアンサンブル金沢 第479回定期公演 フィルハーモニー・シリーズ 困難を抜けて遂に歓喜へ。ミンコフスキの第九



指揮:マルク・ミンコフスキ(OEK桂冠指揮者) ソプラノ:ユリア・マリア・ダン メゾソプラノ:中嶋郁子 テノール:小堀勇介 バス:妻谷秀和 合唱:東京混声合唱団 ベートーヴェン/交響曲 第9番 二短調[合唱付き] 【全席指定】SS席 ¥9,000/S席 ¥8,000/A席 ¥7,000 B席 ¥5,000/スターライト席 ¥3,000

3.17 [日] 14:00開演(13:15開場)

邦楽ホール

音楽堂スペシャル・ステージ オペラ&落語の2本立て! 「助けて、助けて! エイリアンだ!!」



新作落語:林家彦いち 指揮・音楽統括:柴田真郁 演出:岩田達宗 出演:石川公美、仲谷響子、龍進一郎、岡昭宏、近藤洋平、直江学美、西村朝夫、浅地達也、鷲田実土里、徳山琉一、本野陽花、西本浩明、エンジェルコラス ヴァイオリン:坂口昌優、ジドレ ヴィオラ:般若佳子、福田道子 チェロ:福野桂子、富田祥 ピアノ:山田ゆかり 【全席指定】一般 ¥4,000/高校生以下 ¥2,000 \*邦友会10%割引

3.20 [水・祝] 15:00開演(14:30開場)

交流ホール

山田和樹監修 「未来へのメッセージ」 東京混声合唱団メンバー8名による 東混ゾリステンコンサート 合唱の魅力、合唱の世界を広げよう!



出演:東混ゾリステン 東混フレンズ合唱団 in 金沢 村上満志(指揮) 合唱曲「群青」「旅立ちの日に」ほか 【全席自由】一般 ¥1,000/高校生以下 ¥500 \*3/15のOEK第479回定期公演のチケットをお持ちの方は、一般¥500でご購入いただけます。

1/20(土)10:00~発売

3.24 [日] 14:00開演(13:15開場)

コンサートホール

入場無料

石川県ジュニアオーケストラ 第30回記念定期演奏会



指揮:松井慶太(OEKコンダクター) 芥川也寸志/ Do Re Mi Fa Sol La Si Do! 池田晋一郎/星をかぞえる ハチャコウリアン/スバルタクスより スバルタクスとフリーギアのアダージョ ケテルビー/ヘルシャの市場にて ベートーヴェン/交響曲 第5番「運命」 【入場無料】要入場整理券

3.31 [日] 14:00開演(13:00開場)

コンサートホール

オーケストラアンサンブル金沢 オークストラの日 2024



指揮:松井慶太(OEKコンダクター) 【全席自由】一般 ¥1,000/中学生 ¥500 (3歳以上入場可) \*OEK定期会員様、賛助会員様 ご紹介 発売日未定

オーケストラアンサンブル金沢 石川県立音楽堂以外の公演

1.7 [日] 15:00開演(14:30開場) ラポール ニューイヤー コンサート 2024



1/8(月・祝)金沢公演に同じ

【全席指定】一般 ¥4,000(会員 ¥3,600) 高校生以下 ¥1,000(会員 ¥900) <会場>アイザック小杉文化ホール ラポール <問合せ>アイザック小杉文化ホール ラポール TEL.0766-56-1515

2.3 [土] 15:00開演(14:00開場) オーバード シンフォニック ウェーブ



指揮:柳澤寿男 ヴォーカル:PUFFY、矢井田瞳、尾崎裕哉、澤武紀行、三浦祐太郎 ギター:村治佳織 【全席指定】一般 ¥8,000/U-25 ¥3,000 <会場>オーバード・ホール 大ホール <問合せ>(公財)富山市民文化事業団 総務企画課 TEL.076-445-5610

2.27 [火] 19:00開演(18:00開場) 市民文化芸術鑑賞事業 オークストラ・アンサンブル金沢 & 岩崎宏美ポップスコンサート in Takayama



指揮:鈴木織衛 ゲスト:岩崎宏美 【全席指定】一般 ¥4,000/メセナメイト会員 ¥3,500 ジュニア(18歳以下) ¥1,000 <会場>高山市民文化会館 <問合せ>一般社団法人 高山市文化協会 TEL.0577-34-6550

MANSAI CREATION BOX ~萬斎のおもちゃ箱~ ファリヤ「恋は魔術師」



3.2 [土] 15:00開演(14:00開場) 東広島市制施行50周年記念プレ事業 東広島公演

2/22(木)金沢公演に同じ

【全席指定】SS(お土産付・数量限定)席 ¥7,200 SS席 ¥7,000/S席 ¥6,500 A席 ¥5,500/B席 ¥3,500 学生 ¥3,000 (くららフレンズは各席¥500円引き・学生券をのぞく) <会場>東広島芸術文化ホール くらら 大ホール <問合せ>東広島芸術文化ホールくららチケットセンター TEL.082-426-5990

3.3 [日] 15:00開演(14:00開場) 鳥取公演

2/22(木)金沢公演に同じ

【全席指定】SS席 ¥7,000(はやトク割 ¥6,500) S席 ¥6,000(はやトク割 ¥5,500) A席 ¥4,000(はやトク割 ¥3,500) U18 ¥2,000(S・A限定) <会場>とりぎん文化会館 梨花ホール <問合せ>とりぎん文化会館 TEL.0857-21-8700

3.18 [月] 18:30開演(17:45開場) 第40回 東京定期公演



指揮:マルク・ミンコフスキ(OEK桂冠指揮者) ベートーヴェン/交響曲 第6番 へ長調「田園」 ベートーヴェン/交響曲 第5番 ハ短調「運命」 【全席指定】S席 ¥8,000/A席 ¥7,000 B席 ¥6,000/C席 ¥4,000 <会場>サントリョーホール <問合せ>音楽堂チケットボックス TEL.076-232-8632

オーケストラ・アンサンブル金沢 2023-2024 シーズン

気軽に!

お得に!

楽しむ!

あなたの好み&生活に合わせて / OEK定期公演から**3公演**をセレクト!

# セレクト定期会員募集!

セレクト定期会員

アンダー35セレクト定期会員

35歳以下はさらにお得!

定価より  
**20%**  
(最大5200円)  
割引

3公演  
**9600円**  
から

一般発売前に  
座席を  
確保

定価より  
**40%**  
(最大5600円)  
割引

3公演  
**5400円**  
から

※B席限定

## 〈セレクト会員特典〉



チケットの優待割引

定期公演(SS、S、A席)を15%割引 ※その他お問合わせください



定期公演ゲネプロ見学

定期公演当日のリハーサル  
(ゲネプロ)を見学いただけます。



チケットの先行予約

定期公演のチケットを、  
一般発売より早くご予約いただけます。



情報誌

「CADENZA(カデンツァ)」  
送付サービス



「オーケストラの日」  
公演へのご招待

オーケストラの日2024(3/31)にご招待

○特典に関する詳細は、定期会員チケットお受取の際にお渡しする案内をご覧ください。なお、特典内容は予告なく変更する場合がございます。

お申込み・  
お問合せは

オーケストラ・  
アンサンブル金沢  
定期会員係

TEL **076-232-8571**

〈平日〉10:00~18:00



スマホからも  
お申込みいただけます!

FAX 076-232-8101  
E-Mail [kaiin@oek.jp](mailto:kaiin@oek.jp)



石川県立音楽堂

オーケストラ・アンサンブル金沢

チケットのお求め

石川県立音楽堂チケットボックス (石川県立音楽堂1F) TEL **076-232-8632** 〈窓口〉9時~19時  
〈電話〉10時~18時

(公財)石川県音楽文化振興事業団 石川県金沢市昭和町20-1 TEL 076-232-8111  
アクセス: JR北陸線 金沢駅兼六園口(東口)徒歩1分 / 北鉄バス 金沢駅下車

石川県立音楽堂HP  
<https://www.ongakudo.jp>



オーケストラ・アンサンブル金沢HP  
<https://www.oek.jp>

